

群馬菱の実会だより (No. 77)

菱の実会 秋の親睦旅行 参加者募集

講演

修田 さん

『南房総女来島と海ほたる』の旅

菱の実会の恒例行事、秋の親睦旅行の時期となりました。先月号で予告掲載致しましたが、今回は『南房総女来島と海ほたる』です。万障繰り合わせの上、参加くださるようご案内申し上げます。(なお、返信用はがきを同封致しますので参加、不参加にかかわらず、9月20日(月)までに事務局へ返送願います)

1. 期 日 平成11年10月20日(水), 21日(木) 一泊二日
2. 集 合 馬電内 労組前 午前7時20分までに集合
3. 宿泊先 南房総白浜・女来島温泉 『グランドホテル太陽』
〒295-0102 千葉県安房郡白浜町白浜3535-5
Tel: 0470-38-3331
4. コース [1日目]
 労組前 ⇒ 館林 IC ⇒ <東北道><首都高> ⇒ 葛西 IC
 07:30 出発
 ⇒ 新浦安駅(京葉線) ⇒ サッポロビール千葉工場 ⇒ 湾岸千葉 IC
 10:10 予定 11:00(見学, 試飲, 昼食)13:30
 ⇒ <首都高><京葉道><館山道> ⇒ 木更津南 IC ⇒ 行川アイランド
 15:00(見学)16:00
 ⇒南房総白浜・女来島温泉(泊)
 17:00 着予定
 [2日目]
 ホテル ⇒ 館山ふれあい市場 ⇒ 木更津 ⇒ <東京湾横断道>
 09:30 出発 09:50~10:30 11:30(昼食)12:20 昼食
 海ほたる <東京湾横断道> ⇒ 川崎大師 ⇒ 川崎駅 ⇒ 東松山 IC
 (休憩) 14:00(参拝)14:50 15:20
 ⇒労組前
 18:00 着予定
5. 参加費 20,000円(直行者は10,000円)当日徴収
6. その他 (1)参加者部屋割り, その他の詳細は当日のバスの中で渡します。
 (2)自宅には事務局及び宿泊先の住所, 電話番号のメモを忘れずに。
 (3)念のため保険証のコピーを持参ください。
 (4)不明な点は菱の実会事務局(Tel: 0276-52-3874)までお問い合わせを。
 (5)女来島は「めらいじま」と読みます

新会員紹介 石尾延也さん (平成11年7月20日定年)

尾島町堀口1249-2 電話 0276-52-2636

7月20日付で定年退職になり、菱の実会に入会させて頂くことになりました。

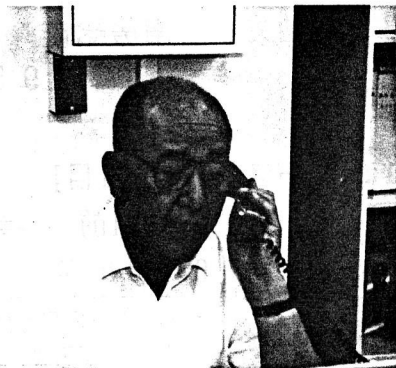
昭和34年5月6日(正式入社は7月21日)3・4・5・6と語呂の良い日に、4月に発足したばかりの菱電機器の門を胸を膨らませながらくぐった思い出があります。

最初は第3工場でクリーナー用モーターのフレームの機械加工を行い、1年足らずで第2工場に移り、ミキサーのボスの機械加工に従事しました、その後、第2工場部品進捗の業務につき、昭和38年に菱電機器から三菱電機が変わるときに教習生制度が新しく発足したため、総務課の教育係に配属され教習生の指導員として4年務めました。

この総務課での4年間に諸先輩方の思い出の中に残っていると思います御殿場の青年の家で実施した「富士研修会」が私にも忘れられない思い出として残っています。

総務課の後、工具工場→菱電埼玉(出向)→プレス→特電→2工場→基板→光ピック→4工場→栄鋼鉄(出向)→総務課→菱馬テクニカ(出向)→お客様相談センター(LN 出向)→給営課と細かい移動を含めれば23回位色々な仕事をして、第7工場(温水器工場)以外のすべての工場で仕事をした事になり、先輩、後輩を含めて沢山の友達とお知り合いになれた事が今では私の財産になっていると思います、感謝しております。

その会社生活も終わり、今後は菱の実会に入会させて頂くことになりましたが、諸先輩方のご指導を受けながら皆様方との交流を深めて、充実した生活が出来ればと考えておりますので、宜しくお願い申し上げます。



報告が遅れましたが、平成11年度「群馬菱の実会」懇親会・会計報告をいたします。

平成11年6月30日

平成11年度「群馬菱の実会」

群馬菱の実会

懇親会出席者 各位

会長 斎藤慶蔵

会計 白井敬郎

平成11年度「群馬菱の実会」懇親会 会計報告

上記の件について次の通り会計報告いたします。

[収入]懇親会費	@3,000×71名	213,000円
組合参加者会費	@4,000×8名	32,000円
会社参加者会費	@4,000×9名	36,000円
ご芳志(組合、会社)		20,000円
合 計		301,000円

[支出]ウーロン茶(115パック)		9,775円
懇親会費用(東楊軒)		356,000円
フィルム、写真焼き増し代		9,540円
合 計		375,315円

差し引き不足額74,315円は菱の実会行事費(総会補助)として処理します。 以上

会員投稿 『仙台点描』 (1)

仙台市 豊福 恒三

仙台に移り住んで8年、すっかりご無沙汰していますが、まだ、「どうにか健在」の証に、仙台のことを少し書かせて頂きます。お気軽に、ご一読のほど。

(1) 仙台と政宗

慶長8年、伊達政宗が仙台開府、仙台藩62万石が誕生、明治4年の「廃藩置県」によって、仙台藩は仙台区に、さらに明治22年の「市町村制」の施行によって、仙台区は仙台市に、といったような歴史的経緯を経て、今日の仙台市が誕生した、という次第です。このようにして誕生した仙台市も100年の時代を推移し、発展の道を辿って、平成元年広島市に続いて、全国11番目の「政令指定都市」に昇格移行、今年5月、念願の人口百万人達成を果して「百万都市仙台」の新たな扉を開いた、という仙台市にとっては、まことに記念すべき年になりました。

政宗が生みの親の仙台、このまちは、今も政宗を何かと崇め奉っています。明治7年、政宗を祭神として「青葉神社」を建立、政宗が権中納言に任ぜられた日にちなんだ1月9日を例祭日として、盛大にお祭りをしてきています。

昭和に入って60年の年に、政宗没後350年を記念して5月25日(政宗命日)「青葉まつり」を挙行、これがその後年々引継がれて、今では、市をあげての一大行事にまで発展しています。青葉神社の「神霊泰安みこし」を先頭に、8基の山鉾、武者行列、音楽パレードなどが市内目ぬき通りを練り歩いて、なかなかの壮観です。8月の「仙台七夕まつり」とともに、仙台の名物行事になっています。

仙台の観光名所は数々ありますが、例えば「瑞鳳殿」は、政宗の霊廟、国宝「大崎八幡神社」は、伊達家代々の守護神社、「東照宮」は、二代藩主の創建になるもの、名園をもつ「輪王寺」は、政宗の造営になるもの等々名の広く知られたものも含めて、政宗とその一族にゆかりをもつ名所旧跡は、市内あちこちに数多く残されています。

仙台城(青葉城)跡の山上広場の政宗騎馬像が、かつての城下町、今は高層ビルの林立する市街地をはるか見渡すかのように戦国武将の雄姿を見せているのは、仙台と政宗の結びつきを考え、象徴的です。

(つづく、次号は「仙台と仙台文学館」です)



◆ お し ら せ ◆

1. 9月の囲碁愛好会

◎日 時 : 9月20日(月) 9:30~ ◎会場: 体育館 余暇開発室

2. 9月のグラウンドゴルフ月例会

◎日 時 : 9月27日(月) 9:30~ ◎会場: 利根グラウンドゴルフ場

3. 10月のカラオケ月例会

◎日 時 : 10月4日(月) 17:00~ ◎会 場 : 睦荘 YOU遊ホール

◎申 込 : 愛好会役員(斉藤慶蔵さん: Tel 0276-52-1846)まで

4. 次回の幹事会・編集委員会(会場: 組合会議室)

◎編集委員会 9月27日(月) 11:30~

◎幹 事 会 10月 4日(月) 16:00~

5. 第4回菱馬会ゴルフ大会参加者募集

◎期 日 : 9月24日(金)

◎会 場 : 鳳凰ゴルフ倶楽部(Tel 0276-37-2111) 太田市北金井306番地

◎会 費 : 12,500円(プレー費, パーティー費, 賞品代含む)

◎募 集 : 128名(32チーム)

◎競 技 : 個人戦, 団体戦(4人/チーム)とも18ホールストロークプレイ
新ペリア方式とする(但し, 個人グロス表彰もあり)

◎参 加 : 申し込み, 詳細内容は事務局まで(Tel 0276-52-3874)お願い致します。
申し込みは先着順となりますので, お早めに申し込みください。

編集後記

◎暑い夏もいよいよ終わりに近づきました, 朝夕は幾分涼しくなりました。まだ残暑が厳しくウツカリすると風邪をひきかねません。お互い気をつけましょう。

◎これからは過ごし易い季節となります。食欲の秋, 芸術の秋, スポーツの秋といろいろ言われますが, それぞれ趣味を活かす良い季節となります。存分に皆様のご活躍を期待しております。

◎10月は群馬菱の実会の親睦旅行が計画されております。皆様のご参加をお待ちしております。
(増田 記)

発 行

発行責任者 斉藤 慶蔵

三菱電機労働組合群馬支部

1999-9-6 No.77 編集「菱の実会だより」編集委員会

Tel 0276-52-3874